

生物多様性ひだたかやま戦略の中間見直しについて

1 中間見直しの概要

本市では、生物多様性保全に係る施策を総合的かつ計画的に推進することを目的に、平成 22（2010）年 3 月に「生物多様性ひだたかやま戦略」を策定しました。

本戦略は、100 年余り前に著された『斐太後風土記』に記述されているような豊かな生物多様性と人とのつながりを 100 年かけて取り戻す意味を込めて、目標期間を 100 年としています。その長期的な視点に立って、自然環境や社会情勢の変化に対応するとともに、生物多様性国家戦略や岐阜県及び周辺市町村の地域戦略の策定・見直し状況を確認しながら 10 年を目処に見直しを行うこととしており、平成 31（2019）年度をもって戦略策定から 10 年が経過することから、平成 32（2020）年度以降の戦略について中間見直しを行います。

【現行戦略の基本理念、目標、基本施策】

基本理念	目標	基本施策
生物多様性を保全し、そのめぐみを将来にわたって享受することができる、自然と共生するまち「ひだたかやま」	ふるさとの生物多様性を保全しているまち	生態系の保全・再生
		野生生物の保護・管理
	自然のめぐみを持続的に利用しているまち	生物多様性のめぐみの利用・伝承
		生物多様性のめぐみの新たな利用
	自然のめぐみの大切さを市民が尊重しているまち	生物多様性の普及啓発
		生物多様性の教育の推進

2 中間見直しの方針

(1) これまでの施策の集約と評価

本戦略のこれまでの施策を集約し評価したうえで、本戦略を効果的に推進するために必要な見直しを検討します。

(2) 国家戦略や県戦略の反映

生物多様性国家戦略 2012-2020（平成 24 年 9 月策定）及び生物多様性ぎふ戦略（平成 23 年 7 月策定）の内容を踏まえ、本戦略の見直しを検討します。

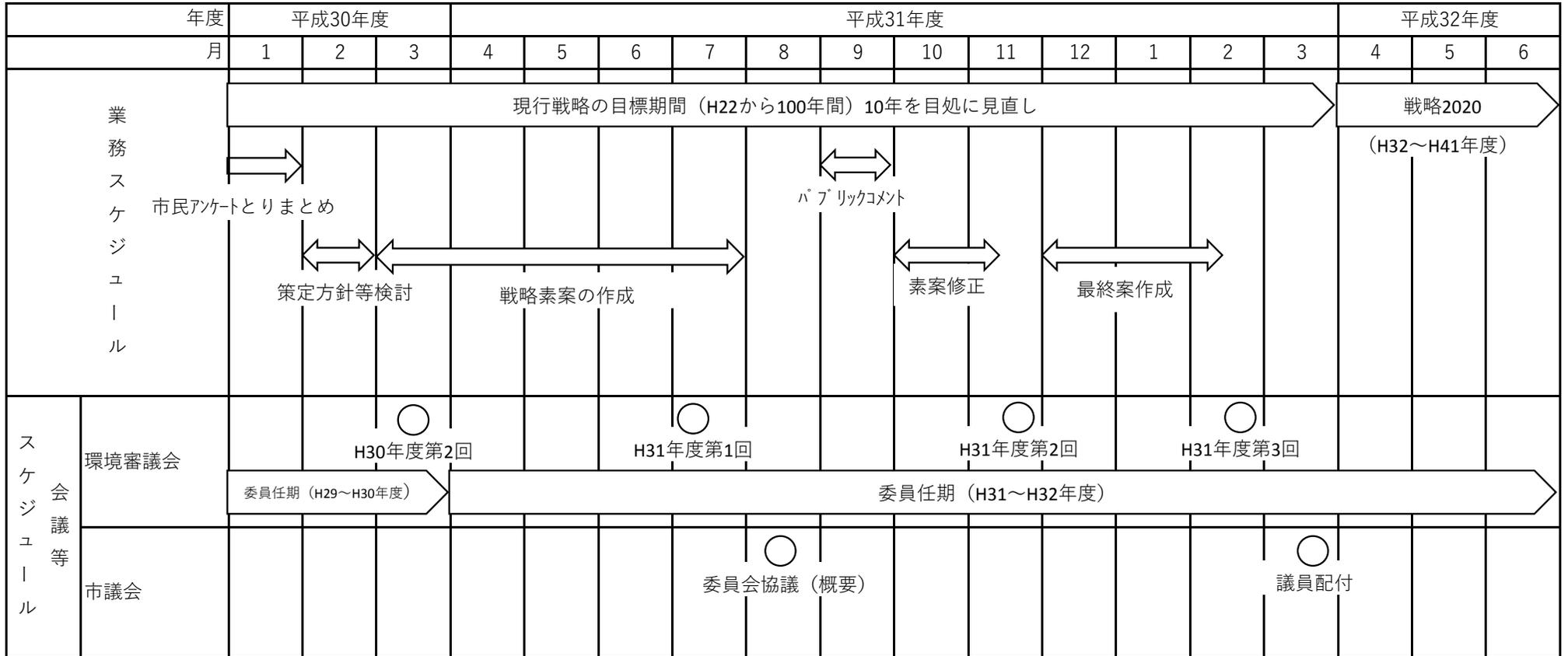
- ・食料や水、気候の安定など、生態系から得ることのできる恵みである「生態系サービス」に着目した戦略の整理
- ・地球温暖化をはじめとする「地球環境の変化による危機」を第 4 の危機として位置づけ
- ・適切な施策を講じるために必要な自然環境データの充実 など

(3) 市民アンケート集計結果の参酌

市民アンケートの結果（回答数 390/1028）を参考に施策を検討します。

(4) 行動計画への反映

生物多様性ひだたかやま戦略中間見直しスケジュール（案）



【環境審議会における審議予定事項】

平成30年度第2回	平成31年度第1回	平成31年度第2回	平成31年度第3回
・戦略策定方針とスケジュールの確認	・戦略の素案確認	・パブリックコメントの結果報告 ・戦略修正案の確認	・戦略最終案の確認